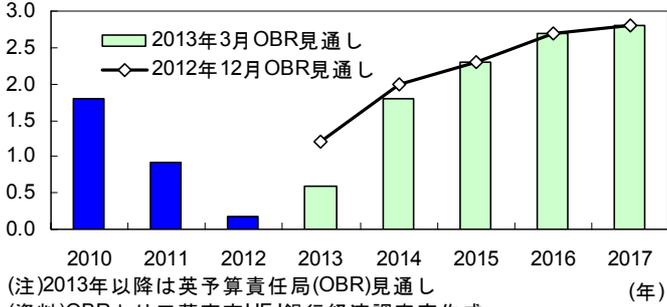
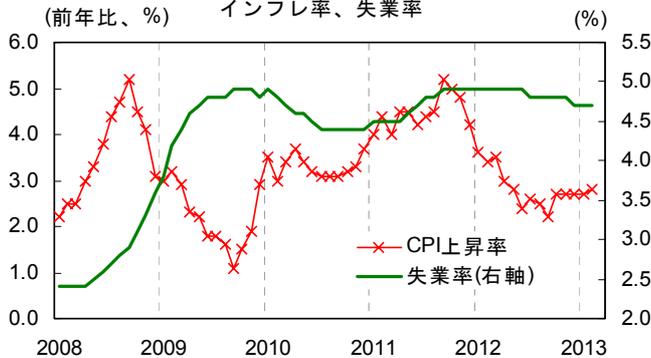


英国経済・金融概況
Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室
Economic Research Office
(照会先：ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費
<p>英国の景気見通しに明るさが見えてこない。1月の鉱工業生産は減産に転じ、2月の製造業PMIも拡大・縮小の分かれ目50を割り込んだ。3月20日発表の予算案で示された政府の経済見通しでは、2013年の予想成長率が昨年12月時点の前年比+1.2%から同+0.6%に下方修正された(2014年も同+2.0%から同+1.8%に)。景気回復の遅れから、政府債務残高のGDP比が減少に転じる時期も2018年度と、1年先延ばしになった。また予算案には、法人税率の引き下げや住宅ローンに対する政府保証制度の導入などの景気底上げ策が盛り込まれたが、公的機関(医療・教育など一部を除く)における大幅な予算削減など、財政緊縮策は引き続き実施されることから、景気回復の足取りは当面緩慢なものとなる。</p> <p>(前年比、%) 実質GDP成長率</p>  <p>(注)2013年以降は英予算責任局(OBR)見通し (資料)OBRより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>2月の小売売上数量は前月比+2.1%と、3カ月ぶりにプラスの伸びに転じた。ただし、消費者信頼感指数は▲16.8と、前月から0.6ポイント低下した。財政緊縮の継続や、インフレ率の上昇、賃金上昇率の低迷が続く状況を鑑みると、消費が回復基調に乗るにはしばらく時間がかかりそうである。また、2月のHBOS住宅価格指数は前年比+1.9%と、3カ月連続で上昇した。</p> <p>雇用・物価</p> <p>雇用：2月の失業率(失業手当申請者ベース)は、前月から変わらず、4.7%となった。雇用者数は11~1月の3カ月間で8~10万期に比べ13万1千人増加した。ただし、前月よりも増加幅は縮小しており、景気先行き不安の広がり、雇用の増加が頭打ちしたのではないかと懸念も出ている。</p> <p>物価：2月の消費者物価上昇率は前年比+2.8%と、前月の同+2.7%から上昇した。ガス・電気料金の引き上げやガソリン価格の上昇等が主因。英中銀では、ポンド安傾向の影響もあり、今後もインフレ率は上昇傾向が続くとの観測を示している。</p> <p>(前年比、%) インフレ率、失業率 (%)</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
生産	金利・為替相場
<p>1月の鉱工業生産は前月比▲1.2%と、3カ月ぶりに減産に転じた。北海油田における一部操業停止で、鉱業部門が同▲2.4%となったほか、製造業部門でも同▲1.5%の減少となった。2月の製造業PMIは47.9と、前月の50.5から大幅に低下し、3カ月ぶりに拡大・縮小の分岐点である50を下回った。</p>	<p>政策金利：3月7日のイングランド銀行(BOE、中央銀行)の金融政策委員会(MPC)では、政策金利の0.50%での据え置き、資産買取プログラムの規模の総額3,750億ポンドでの維持が決定された。20日公表の議事録によれば、前回に引き続き、キング総裁を含め3名が資産買取プログラムの規模を4,000億ポンドに拡大する案に賛成票を投じた。一方、追加緩和に反対した委員からは、追加緩和は英中銀がインフレ上昇を容認していると見られかねず、更なるポンド安を招くとの懸念が示された模様である。</p> <p>市場金利(2月~)：2月の長期金利(10年物国債利回り)は2.09%で始まった。イタリア、スペイン国債の入札が順調に進んだことや、次期BOE総裁のカーニー氏が現行の金融政策は景気支援に十分と発言したことで追加緩和観測が後退したことから、英国債の利回りは2月中旬過ぎまで2.2%近辺とやや高めの水準で推移した。しかし、2月下旬に実施されたイタリア総選挙の結果を受けて欧州債務危機再燃の懸念が高まったことから、安全資産とされる英国債への需要は高まり、利回りは3月1日に1.88%まで低下した。その後、欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁がユーロ圏経済は年内に段階的に回復すると発言したことを受けて、利回りは一旦上昇したものの、キプロス支援をめぐる混乱から再度低下し、足元1.86%前後で推移している。</p> <p>為替相場(2月~)：ポンドの対ドル相場は2月に1ポンド=1.569ドルで始まった。英国経済の三番底懸念が広がる中、BOEの追加緩和観測が高まったことを受けて、ほぼ一貫してポンド安傾向が続いた。しかし、3月中旬にBOEのキング総裁が、ポンドは「妥当な水準」にあるとし、更なるポンド安は求めていないとの姿勢を示したことで上昇傾向に転じた。足元でも、予算案において、BOEに経済成長促進のためより柔軟かつ積極的な金融政策を採るよう求める一方、インフレ目標も堅持するとした事でポンドは上昇し、足元、1ポンド=1.51ドル近辺で推移している。対ユーロ相場については、2月は1ユーロ=0.869ポンドで始まった。足元はキプロス問題を受けてユーロ売りが進み、1ユーロ=0.85ポンド近辺まで戻している。</p>

金利動向	為替相場
<p>(%) 金利動向 (%)</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>(ドル/ポンド) 為替相場 (ポンド/ユーロ)</p>  <p>(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>

1. 年、四半期

	10	11	12	2011/Q4	2012/Q1	Q2	Q3	Q4
実質GDP成長率*	1.8	0.9	0.2	▲ 0.3 0.9	▲ 0.1 0.3	▲ 0.4 ▲ 0.2	1.0 0.2	▲ 0.3 0.3
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	▲ 0.4	3.2	-	2.6 7.7	▲ 2.7 6.9	1.4 3.6	3.8 5.1	- -
鉱工業生産*	2.1	▲ 0.6	▲ 2.4	▲ 1.2 ▲ 2.5	▲ 0.2 ▲ 2.7	▲ 0.9 ▲ 2.4	0.5 ▲ 1.7	▲ 2.1 ▲ 2.6
製造業	3.8	2.2	▲ 1.5	▲ 0.9 ▲ 0.2	0.0 ▲ 1.1	▲ 1.0 ▲ 2.1	0.6 ▲ 1.2	▲ 1.4 ▲ 1.8
信頼感指数*	▲ 4.5 ▲ 11.6	▲ 1.8 ▲ 21.4	▲ 6.7 ▲ 20.1	▲ 12.3 ▲ 24.4	▲ 4.5 ▲ 21.7	▲ 8.6 ▲ 22.5	▲ 8.1 ▲ 18.8	▲ 5.5 ▲ 17.6
製造業								
消費者								
小売売上数量*	▲ 0.4	0.5	1.2	1.1 1.2	0.4 1.4	▲ 0.2 0.8	0.8 2.1	▲ 0.5 0.5
失業者数 (失業保険へ入)* (千人) (前期比、%)	1,496.4 -2.0	1,534.1 2.5	1,586.4 3.4	1,595.6 1.4	1,606.1 0.7	1,596.1 ▲ 0.6	1,576.3 ▲ 1.2	1,566.9 ▲ 0.6
失業率 (失業保険へ入)* (%)	4.6	4.7	4.9	4.8	5.1	4.9	4.8	4.7
平均賃金収入* (前年比、%)	2.4	2.5	1.4	2.1	0.7	1.8	1.9	1.3
生産者価格								
工業品産出価格	4.2	5.6	2.8	0.3 5.3	0.9 3.9	0.9 2.7	0.1 2.2	0.4 2.3
原燃料投入価格	9.9	15.4	1.4	0.0 12.3	2.0 6.5	▲ 2.0 ▲ 0.3	▲ 0.8 ▲ 0.8	1.0 0.2
小売物価								
消費者物価(CPI)	3.3	4.5	2.8	1.0 4.6	0.3 3.5	0.8 2.8	0.2 2.4	1.2 2.7
総合指数(RPI)	4.6	5.2	3.2	1.0 5.1	0.4 3.8	1.1 3.1	0.4 2.9	1.2 3.1
住宅金利を除く(RPIX)	4.8	5.3	3.2	1.1 5.3	0.4 3.8	1.1 3.1	0.3 2.9	1.2 3.0
住宅価格(HBOS index) (前期比、%) 3カ月平均、前年同期比(%)	3.0	▲ 2.6	▲ 0.5	▲ 0.6 ▲ 0.2	0.4 ▲ 0.1	▲ 0.5 ▲ 0.4	▲ 0.5 ▲ 0.4	0.8 0.6
輸出金額								
世界計(百万ポンド) (前年比、%)	265,708 16.5	299,073 12.6	300,456 0.5	77,056 9.9	76,691 3.9	73,872 ▲ 0.5	75,611 2.2	74,282 ▲ 3.6
対EU25カ国(百万ポンド) (前年比、%)	140,978 13.7	157,778 11.9	149,889 ▲ 5.0	39,655 6.0	38,587 0.1	36,631 ▲ 8.8	37,292 ▲ 5.4	37,379 ▲ 5.7
輸入金額								
世界計(百万ポンド) (前年比、%)	364,217 17.1	399,303 9.6	406,799 1.9	101,887 5.7	102,358 5.7	101,410 2.7	101,619 ▲ 0.2	101,412 ▲ 0.5
対EU25カ国(百万ポンド) (前年比、%)	184,593 14.1	200,773 8.8	204,257 1.7	50,926 5.4	51,522 4.4	50,440 2.4	51,027 ▲ 0.4	51,268 0.7
貿易収支								
世界計(百万ポンド)	▲ 98,509	▲ 100,230	▲ 106,343	▲ 24,831	▲ 25,667	▲ 27,538	▲ 26,008	▲ 27,130
対EU25カ国(百万ポンド)	▲ 43,615	▲ 42,995	▲ 54,368	▲ 11,271	▲ 12,935	▲ 13,809	▲ 13,735	▲ 13,889
経常収支* (百万ポンド)	▲ 37,284	▲ 20,437	-	▲ 5,646	▲ 11,800	▲ 17,433	▲ 12,834	-
通貨供給量* M4: (前年比、%)	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 4.7	▲ 5.5	▲ 3.7
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)	2,263	▲ 21,359	▲ 25,889	▲ 10,838	▲ 33,436	▲ 33,382	13,607	27,322
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	68.34	79.27	88.60	79.3	82.4	84.4	87.9	88.6
政策金利(レポ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ボンド金利(3ヵ月物) (%)	0.70	0.88	0.83	1.02	1.07	0.99	0.73	0.53
国債利回り(10年物) (%)	3.59	3.03	1.88	2.27	2.16	1.89	1.68	1.81
米ドル/ポンド為替相場	1.5459	1.6043	1.5853	1.5727	1.5718	1.5829	1.5807	1.6058
ポンド/ユーロ為替相場	0.8584	0.8679	0.8113	0.8572	0.8344	0.8110	0.7919	0.8080
円/ポンド為替相場	135.58	127.88	126.61	121.62	124.81	126.77	124.28	130.55
ポンド実効相場**	80.38	79.93	83.06	80.30	81.23	83.21	84.12	83.68

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

(資料) 英国政府統計局 他

2. 月次

		2012/07	8	9	10	11	12	2013/01	2
実質GDP成長率*		データは四半期のみ							
		2.9	▲ 0.5	▲ 2.3	▲ 0.8	0.1	1.1	▲ 1.2	-
鉱工業生産*		▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 3.2	▲ 3.1	▲ 2.8	▲ 2.1	▲ 2.9	-
	製造業	3.0	▲ 1.2	0.1	▲ 1.2	▲ 0.4	1.5	▲ 1.5	-
信頼感指数*	製造業	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 2.1	▲ 1.6	▲ 3.0	-
	消費者	▲ 3.1	▲ 13.0	▲ 8.3	▲ 2.7	▲ 9.5	▲ 4.2	▲ 9.9	▲ 9.1
小売売上数量*		▲ 18.3	▲ 18.7	▲ 19.3	▲ 21.6	▲ 14.1	▲ 17.0	▲ 16.2	▲ 16.8
		0.1	▲ 0.1	0.5	▲ 0.8	0.1	▲ 0.1	▲ 0.7	2.1
失業者数 (失業保険へ入)*	(千人)	2.0	2.3	2.2	0.6	0.7	0.3	▲ 0.5	2.6
	(前月比、%)	1,585.5	1,571.3	1,572.1	1,578.1	1,569.2	1,553.4	1,543.4	1,542
失業率 (失業保険へ入)*	(%)	▲ 0.9	▲ 0.9	0.1	0.4	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 0.1
		4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7
平均賃金収入*	(前年比、%)	1.5	2.3	1.8	1.3	1.4	1.3	1.0	-
	(3ヶ月平均 前年同期比、%)	1.6	1.7	1.8	1.8	1.5	1.3	1.2	-
生産者価格	工業品産出価格	0.1	0.5	0.5	0.2	▲ 0.3	▲ 0.1	0.2	0.8
		1.8	2.3	2.5	2.6	2.1	2.2	2.1	2.3
	原燃料投入価格	0.2	2.0	0.1	0.2	0.1	0.1	1.3	3.2
物価		▲ 2.6	1.2	▲ 0.8	0.2	▲ 0.1	0.6	1.9	2.5
	消費者物価(CPI)	0.1	0.5	0.4	0.5	0.2	0.5	▲ 0.5	0.7
		2.6	2.5	2.2	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8
	総合指数(RPI)	0.1	0.4	0.5	0.6	0.0	0.5	▲ 0.4	0.7
住宅価格 (HBOS index)		3.2	2.9	2.6	3.2	3.0	3.1	3.3	3.2
	(前月比、%)	0.1	0.4	0.5	0.5	0.1	0.4	▲ 0.4	0.7
	3ヶ月平均 前年同期比(%)	3.2	2.9	2.6	3.1	2.9	3.0	3.3	3.2
輸出金額		▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.1	1.6	0.9	▲ 0.3	0.5
	世界計 (百万ポンド)	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 1.0	▲ 0.5	0.6	1.9	1.9
	(前年比、%)	25,928	24,664	25,019	24,380	24,578	25,324	24,433	-
輸入金額		3.5	0.9	2.1	▲ 7.0	▲ 3.2	▲ 0.6	▲ 5.0	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	12,654	12,324	12,314	12,232	12,871	12,276	11,880	-
	(前年比、%)	▲ 5.2	▲ 5.0	▲ 5.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 6.2	▲ 6.7	-
貿易収支	世界計 (百万ポンド)	33,083	35,071	33,465	33,685	33,665	34,062	32,628	-
	(前年比、%)	▲ 3.1	6.0	▲ 3.3	▲ 1.6	▲ 2.6	2.8	▲ 3.6	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	16,804	17,472	16,751	17,061	17,380	16,827	16,751	-
	▲ 2.0	5.2	▲ 4.1	1.2	0.8	▲ 0.0	▲ 1.8	-	
経常収支*	(百万ポンド)	▲ 7,155	▲ 10,407	▲ 8,446	▲ 9,305	▲ 9,087	▲ 8,738	▲ 8,195	-
通貨供給量*	M4: (前年比、%)	▲ 4,150	▲ 5,148	▲ 4,437	▲ 4,829	▲ 4,509	▲ 4,551	▲ 4,871	-
公共部門所要借入額 (PSNCR)	(百万ポンド)	データは四半期のみ							
外貨準備(金を除く)	(10億米ドル)	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 2.9	▲ 1.0	▲ 0.8	-
政策金利(レポ金利)	(%)	6,665	15,519	1,202	9,162	16,958	▲ 20,703	▲ 1,542	-
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)	(%)	86.0	86.9	87.9	89.7	89.3	88.6	90.1	-
国債利回り(10年物)	(%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
米ドル/ポンド為替相場		0.82	0.70	0.65	0.54	0.52	0.52	0.51	0.51
ポンド/ユーロ為替相場		1.55	1.72	1.77	1.80	1.79	1.84	2.04	2.11
円/ポンド為替相場		1.5605	1.5716	1.6109	1.6074	1.5962	1.6134	1.5973	1.5488
ポンド実効相場**		0.7879	0.7889	0.7992	0.8072	0.8039	0.8130	0.8328	0.8622
		123.28	123.68	125.93	126.99	129.32	135.29	142.49	144.24
		84.04	84.06	84.27	83.68	83.73	83.62	82.30	79.78

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。